

【緑地を楽しむ本】

『核兵器をなくすと世界が決めた日』

川崎哲 監修・解説 高橋真樹・岩崎由美子 文 TOTO 絵



今や、ウクライナがロシアに侵攻されるとい、とても悲しい事態が続いています。そして、それはいつ終わるとも知れない泥沼の状態です。しかも、ロシアは核兵器の使用を現実的ににおわせています。もし、ロシアが負けそうになったら、使うことになりかねません。

核兵器は 1 日も早くなくすべきだという多くの人達、地域、国の願いが結集して、核兵器禁止条約が制定され、2021 年に国際法になりました。世界唯一の被爆国である日本の被爆者たちはこの条約の制定をどれほど喜んだことでしょう。でも、日本はこの条約に署名していません。

世界から核兵器をなくす願いを 1 人でも多くの人に伝えていきましょう。手遅れになる前に！  
(齋藤好子)